



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年11月10日
上場取引所 東

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社

コード番号 4538 URL <https://www.fuso-pharm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長兼経理部長 (氏名) 高橋 貞雄 TEL 06-6969-1131

四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 2020年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	24,930	5.3	1,705	193.8	1,689	169.1	1,293	198.3
2020年3月期第2四半期	23,673	3.2	580	△11.3	627	△9.7	433	△12.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	147.40	—
2020年3月期第2四半期	49.41	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
2021年3月期第2四半期	71,106		33,520		47.1
2020年3月期	69,153		32,302		46.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 33,520百万円 2020年3月期 32,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2021年3月期	—	30.00			
2021年3月期(予想)			—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,200	4.9	2,800	177.0	2,600	143.7	1,900	168.7	216.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期2Q	9,451,169株	2020年3月期	9,451,169株
2021年3月期2Q	677,473株	2020年3月期	676,880株
2021年3月期2Q	8,774,024株	2020年3月期2Q	8,775,293株

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により国内外の社会・経済活動が抑制され、個人消費や輸出、生産の減少など極めて厳しい状況で推移いたしました。政府の緊急事態宣言の解除後も経済活動の回復に向けた動きは鈍く、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

医薬品業界では、薬価制度改革をはじめとして後発医薬品の使用促進策の強化など、医療費適正化諸施策が引き続き推進されており、経営のさらなる強化が求められるなか、研究開発費の増加、開発リスクの増大、企業間競争の激化など収益環境の厳しさが増しております。

このような状況のもと、当社は、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリーなど人工透析関連製商品及び輸液などのより強固な浸透を図るとともに、後発医薬品の販売促進にも注力してまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は後発医薬品の販売増等により249億30百万円と前年同四半期と比べ12億56百万円(5.3%)の増加となりました。利益面では売上高の増加及び売上原価率の改善により、営業利益は17億5百万円と前年同四半期と比べ11億24百万円(193.8%)の増加、経常利益は16億89百万円と前年同四半期と比べ10億61百万円(169.1%)の増加、また、四半期純利益は12億93百万円と前年同四半期と比べ8億59百万円(198.3%)の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、建物及び構築物(純額)の減少等があったものの、現金及び預金や受取手形及び売掛金の増加等により前事業年度末から19億53百万円(2.8%)増加し、711億6百万円となりました。

負債は支払手形及び買掛金の減少等があったものの、電子記録債務や未払法人税等の増加等により前事業年度末から7億34百万円(2.0%)増加し、375億86百万円となりました。

純資産は利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加により前事業年度末から12億18百万円(3.8%)増加し、335億20百万円となりました。

なお、自己資本比率は47.1%と前事業年度末に比べ0.4%の増加となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ8億33百万円増加し、81億1百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加等があったものの、税引前四半期純利益や減価償却費の計上等により13億94百万円の収入となりました。(前年同四半期は34億83百万円の収入)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入等があったものの、有形固定資産の取得による支出により2億18百万円の支出となりました。(前年同四半期は12億63百万円の支出)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の減少や配当金の支払等により3億43百万円の支出となりました。(前年同四半期は4億32百万円の収入)

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期業績予想につきましては、2020年3月期決算発表時（2020年5月12日）に公表いたしました業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,268	8,101
受取手形及び売掛金	20,401	21,401
商品及び製品	8,218	8,608
仕掛品	125	99
原材料及び貯蔵品	1,667	1,633
その他	328	499
流動資産合計	38,011	40,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,389	10,082
土地	8,854	8,818
その他（純額）	6,205	6,081
有形固定資産合計	25,449	24,982
無形固定資産	518	404
投資その他の資産	5,174	5,374
固定資産合計	31,142	30,761
資産合計	69,153	71,106
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,635	9,176
電子記録債務	3,203	3,718
短期借入金	6,505	6,451
未払法人税等	151	712
賞与引当金	870	892
その他の引当金	294	266
その他	5,040	5,321
流動負債合計	25,701	26,538
固定負債		
長期借入金	8,245	8,221
退職給付引当金	1,077	1,013
その他の引当金	287	279
その他	1,538	1,533
固定負債合計	11,150	11,047
負債合計	36,851	37,586

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金	15,010	15,010
利益剰余金	12,719	13,764
自己株式	△2,164	△2,165
株主資本合計	36,323	37,366
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	599	789
土地再評価差額金	△4,621	△4,635
評価・換算差額等合計	△4,021	△3,845
純資産合計	32,302	33,520
負債純資産合計	69,153	71,106

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	23,673	24,930
売上原価	17,136	17,554
売上総利益	6,537	7,375
返品調整引当金繰入額	0	0
差引売上総利益	6,537	7,375
販売費及び一般管理費	5,956	5,669
営業利益	580	1,705
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	53	45
保険関係収益	100	85
その他	65	17
営業外収益合計	220	148
営業外費用		
支払利息	112	99
生命保険料	47	49
その他	12	15
営業外費用合計	172	163
経常利益	627	1,689
特別利益		
固定資産売却益	38	91
投資有価証券売却益	-	38
特別利益合計	38	129
特別損失		
固定資産除却損	11	2
投資有価証券評価損	39	-
特別損失合計	51	2
税引前四半期純利益	614	1,816
法人税、住民税及び事業税	155	589
法人税等調整額	26	△65
法人税等合計	181	523
四半期純利益	433	1,293

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	614	1,816
減価償却費	1,160	1,173
固定資産売却損益 (△は益)	△38	△91
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△38
固定資産除却損	11	2
投資有価証券評価損	39	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	-	22
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△70	△64
受取利息及び受取配当金	△53	△45
支払利息	112	99
売上債権の増減額 (△は増加)	1,989	△1,000
たな卸資産の増減額 (△は増加)	895	△330
仕入債務の増減額 (△は減少)	△984	55
その他	68	△95
小計	3,745	1,505
利息及び配当金の受取額	56	45
利息の支払額	△129	△104
法人税等の支払額	△189	△51
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,483	1,394
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,890	△456
有形固定資産の売却による収入	73	130
投資有価証券の売却による収入	74	40
定期預金の払戻による収入	500	-
その他	△19	67
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,263	△218
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△60	-
長期借入れによる収入	3,050	2,100
長期借入金の返済による支出	△2,204	△2,178
配当金の支払額	△350	△262
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	432	△343
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,652	833
現金及び現金同等物の期首残高	4,826	7,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,478	8,101

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。